

常磐新線の経済波及効果は26兆円

—— 現在わが国で構想・計画中のプロジェクトの中で最大級の経済波及効果 ——

新線建設推進委員会の事業計画部会では、今年度の事業として、平成8年12月に公表された常磐新線の整備計画の見直しを受け、常磐新線プロジェクトのもたらす経済波及効果の算定を行ないました。
(計測対象期間 1996年～2025年の30年間)

直接効果（直接的な事業投資）は約7兆1,981億円

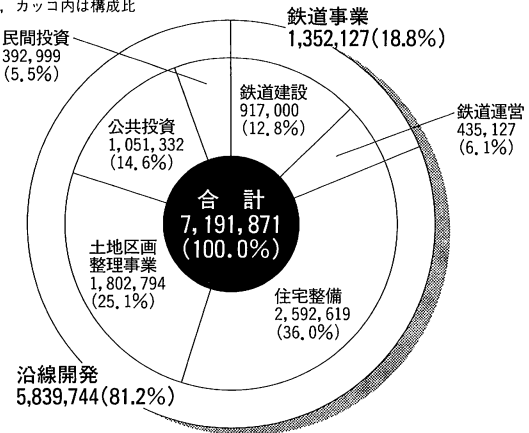
「直接効果」とは、常磐新線プロジェクトの「鉄道事業」及び沿線開発に対して実際に投入される金額のことで、経済波及効果の誘因となる直接的な事業投資のことです。本調査の試算では、常磐新線の鉄道事業（鉄道建設及び鉄道運営）の他、沿線地域における住宅整備や公共投資等を含めた事業投資の総額は、以下の表及びグラフの通り、約7兆1,981億円となりました。

●常磐新線プロジェクトの直接効果

		投資額 (百万円)	構成比 (%)
鉄道事業		1,352,127	18.8%
鉄道事業	鉄道建設	917,000	12.8%
	鉄道運営	435,127	6.1%
沿線開発		5,839,744	81.2%
沿線開発	住宅整備	2,592,619	36.0%
	土地区画整理事業	1,802,794	25.1%
	公共投資	1,051,332	14.6%
	民間投資	392,999	5.5%
合計	7,191,871	100.0%	

直接効果の事業別構成

投資額/単位：百万円、カッコ内は構成比



生産誘発額（経済波及効果）は約25兆9,717億円

また、常磐新線プロジェクトへの投資については、約25兆9,717億円の生産を誘発すると見込まれる結果となりました。

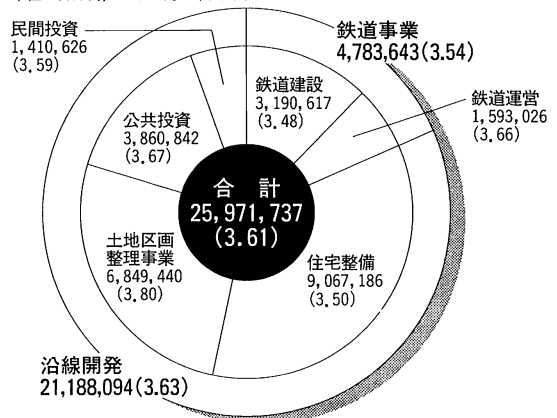
このことは、直接的な事業投資以外に約3.61倍の規模の生産が誘発されることを表わしており、常磐新線プロジェクトが波及効果の大きい事業であることが確認されました。

●常磐新線プロジェクトの生産誘発効果

		生産誘発額 (百万円)	投資額 (百万円)	乗数効果
鉄道事業		4,783,643	1,352,127	3.54
鉄道事業	鉄道建設	3,190,617	917,000	3.48
	鉄道運営	1,593,026	435,127	3.66
沿線開発		21,188,094	5,839,744	3.63
沿線開発	住宅整備	9,067,186	2,592,619	3.50
	土地区画整理事業	6,849,440	1,802,794	3.80
	公共投資	3,860,842	1,051,332	3.67
	民間投資	1,410,626	392,999	3.59
合計	25,971,737	7,191,871	3.61	

生産誘発直接効果の事業別構成

生産誘発額/単位：百万円、カッコ内は乗数効果



※常磐新線プロジェクト推進協議会 調査報告書より